



おいも、おいも、おいもはどこだ

ゆり北

第207号 (19期第5号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

TEL・FAX 03(3938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

増えた、夫婦ふたり、一人暮らし

ゆりの木通り北住宅でも高齢化が進んでいます。今年六五歳以上の人数は二六五名(男性一一五、女性一五〇)となり、この五年間で一・四倍になっています。高齢者のいる世帯は二四・四%です。

自治会の専門部として、今年から活動を始めた福祉部では、高齢者の実態調査を九月に行いました。その集計がまとまりましたので、概要を報告します。今後の活動の資料として活用していきます。

ご協力ありがとうございました。

【調査の回収】

六十五歳以上の方全員に調査票を配布、一五四通が回収されました。(回収率五八%)

二〇〇一年ゆり北文化展のお知らせ

恒例となりました「ゆり北文化展」が、今年は十一月二十四日(土)、二十五日(日)の両日にわたって開催されます。

ゆり北在住の皆様方をはじめ、近隣にお住まいの皆様方の力作を展示します。また、二十四日の夕方から、昨年好評を博した「プチコンサート」を開きます。今年度は、おなじみC P U (役員バンド)の小林さんの演奏や「ゆりの木コーラス」の皆様による合唱をお届けする予定です。また、西沢さん(十四号棟在住)にギターを演奏していただきます。諸うご期待。もちろん、「おばあちゃんの手芸教室」も、大山さん(十号棟在住)の主催する工作教室も開かれます。小野上物産展は、二十四日昼頃にオープン予定です。ご家族おそろいでご参加ください。

【主な質問と回答】

Q2 あなたの世帯の人数

一人	十八(二一・七%)
二人	八二(五三・二%)
三人	四〇(二六・〇%)
四人	六(三・九%)
五人	八(五・二%)

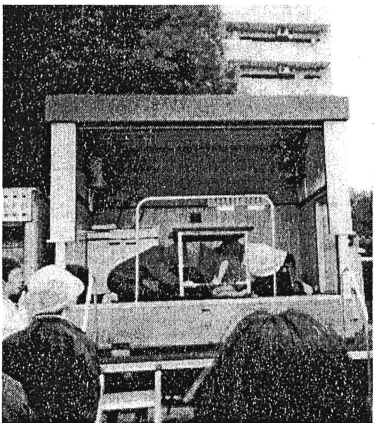
Q3 世帯構成

夫婦のみ	六五(四二・二%)
子ども世帯と一緒	六二(四〇・三%)
兄弟姉妹	三(二・九%)
一人暮らし	一八(十一・七%)
その他	六(三・九%)

入居時に較べ子ども世代の成長による「独立」を反映し、二人までの世帯が、世帯構成でも、夫婦だけの

地震だ、机の下に避難!

十月二十一日(日)、ゆり北自治会主催の防災訓練が、赤塚新町小学校で開かれました。当日は、板橋区防災課職員、消防署職員のご指導の下、一〇〇名を超える住民の皆様方が参加され、消火、救護、通報の各訓練とともに、地震車体験、煙中避難訓練を行いました。訓練の後は、くじ引きを楽しみました。防災グッズが当たった方は、「いざと言う時のために役立ちます」と、嬉しそうに語っていました。



地震だ!机にもぐれ

世帯が目立ちます。一人暮らしの方も一人暮らし、全世帯にたいする割合では二%になります。

Q5 いま働いていますか

二十日以上	十六(十・四%)
十一日以上	六(三・九%)
十日くらい	六(三・九%)
不定期	七(四・五%)
働いていない	一一九(七七・三%)

男性の三分の一が何らかのかたちで就労しています。女性では一五・七%です。

(以下次号に続く)

あなたの分別はOKですか!

自治会では、「クリーンゆり北」を活動の柱の一つとして取組を進めています。団地の環境を守る大きな役割を担っているのは清掃員の方々です。賃貸住宅ではJ S (日本総合住生活)、分譲住宅ではフジクリンに委託されています。団地内の通路、E V ホール、ピロティ、ごみ集積所などの共用部分の清掃を行っています。自治会・生活環境部では、ごみの排出状況や居住者への要望を聞くため、J S の清掃員さんとの懇談会を実施しました。(八月一日)

居住者の皆さんが分別に協力されていますが、一部には、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」の分別をしないまま袋出しする方、びん・缶を「燃やさないごみ」にだす方がいます。回収にあたる板橋区清掃事務所では、積込みにあたりこれらの混入ごみをチェックし、レッドシールを貼り、取残しをしています。取残されたごみは、清掃員によ

て開封し、改めて分別し直しの作業を行っています。この余分な作業により、共用部分の清掃作業に支障が出かねません。ご家庭での「最初の一步・分別」が望まれます。

また、資源ごみとして行われる古紙回収(集団回収)では、ダンボール類が折り畳んで出されていない、ダンボールのなかに他のごみを詰め込んだまま出されている事例が少なくありません。びん・缶では、袋から出して「折りコン」に入れて欲しい、との要望もありました。

一方、粗大ごみ(有料)などの外部からの不法投棄もあります。自動車であって捨てて行く事例もあります。発見したらナンバーを控えてご一報下さい。悪質と思われるものは一〇番通報をお願いします。

また、ホームレスによる集積所からの衣類や雑誌類の持出しのため折角きちんとしたものが、乱雑に散らかされる事例も多くあります。出ただけ回収日・時間の直前に出していただきたいと思えます。

『きれいな団地』は皆さん一人一人の努力から始まります。

老人保険施設を誘致 残りは賃貸住宅に

「ゆり北」第二〇六号で報告した三十三番地(中学校予定地)の経過についての続報をお届けします。

十月五日に、都市基盤整備公団より都市計画変更を前提として、一三、〇〇〇㎡のうち三、〇〇〇㎡を老人保険施設の用地として、譲受人を公募したい。との説明がありました。建築規模は、三階建てで用地の南西角となります。(位置図は掲載済み)デイサービスセンター、在宅介護支援センターも予定されています。残地の一〇、〇〇〇㎡については、

公団が中層集合住宅(賃貸)を建設予定になっています。ゆり南を含めた「一団地計画」のため、建蔽率・容積率の残りが少ないと思われ、過密な住宅建設は避けられそうです。

ゆりの木北自治会では、基本的に了承することとしていますが、今後の運動の重点として、住棟に組込む板橋区の公共施設を要望していきま

す。四年前にアンケートをしています。その中では、デイサービス、集会場、軽スポーツの場、喫茶室、ミニ図書館、老人いこいの家などの要望があります。誰でも使える、既存施設と重複しないことなどを踏まえて、板橋区の地域集会所(洋室・和室を持つ下赤塚駅前集会所程度の規模)を要望したいと考えています。

現在の赤塚新町光が丘集会所は、板橋区の防災備蓄倉庫として整備することを提案していきます。

これから十一月の議会に向け、区長・区議会に要望書を提出する予定で進めます。また、公団に対しては「ゆり北」「ゆり東」「新設団地」に共通する、e ラウンジ(高齢者向けのコーナー)を設置させることとし、そこに会食サービスに利用できる設備を備えることを要望します。

二十年待った中学予定地ですが、団地や周辺の住民要望を反映させた環境のよいまちづくりを実現しましょう。都市計画決定の変更手続きは、順調にいつて来年夏頃となります。工事に入るのは再来年以降となるでしょう。

大っきいおいもゲット!

去る十月十三日(土)、青健主催の「いもほり」が須田農園で開かれました。ゆり北自治会からも吉柳会長等の引率により大勢の子供達が参加しました。農園では、一生懸命土を掘り、大きなおいもを掘り出しました。(表題横の写真参照)

